

京都議定書第二約束期間における対象ガス追加の決定について

平成23年12月
オゾン層保護等推進室

1. 経緯

- 現行京都議定書では、2008年～2012年を第一約束期間として、代替フロン等3ガス（HFCs、PFCs、SF6）を含む対象6ガス全体の排出量を、1990年比（注1）6%削減することとなっているが、2013年以降の枠組みを京都議定書のもとで検討する作業部会（AWG-KP）において、EU等より対象ガス追加の提案がなされてきた。
 - なお、対象ガス追加について、現行京都議定書では、IPCC第二次報告書に記載されているガスが対象となっているが、2013年以降の枠組みにおいてはIPCC第四次報告書に含まれているガスを追加すべきかどうか議論されてきた。
- （注1）代替フロン等3ガスの基準年については、1990年ではなく1995年を用いることができる（議定書3条8項）。

2. 今回の決定

- 11月28日から12月12日（会期延長）まで南アフリカ共和国ダーバンで開催された気候変動枠組条約第17回締約国会議（COP17）及び京都議定書第7回締約国会合（CMP7）等において、第二約束期間における対象ガス等について合意されCMP決定となった。

＜対象ガス＞

現行議定書：CO₂、CH₄、N₂O、HFCs、PFCs、SF₆改正議定書：CO₂、CH₄、N₂O、HFCs、PFCs、SF₆、NF₃

※HFCs及びPFCsについてはIPCC第四次報告書に記載されているもの（HFC245fa、HFC365mfc等が含まれる。具体的物質名は別紙の表参照）

＜基準年＞

現行京都議定書：HFCs、PFCs、SF₆は1995年（その他は1990年）改正議定書：HFCs、PFCs、SF₆は1995年、NF₃は1995年か2000年
（その他は1990年）

＜地球温暖化係数＞

現行京都議定書：IPCC第二次報告書に記載されている値

改正議定書：IPCC第四次報告書に記載されている値

（参考）会議の決定文書は、下記のウェブサイトに掲載。

○京都議定書締約国会合（CMP）の決定内容全体

http://unfccc.int/files/meetings/durban_nov_2011/decisions/application/pdf/wgkp_outcome.pdf

P.7 が温室効果ガス一覧。P.8 に基準年が記載。

○ガスに関する決定文

http://unfccc.int/files/meetings/durban_nov_2011/decisions/application/pdf/wgkp_ghgsectors.pdf

3. 我が国への影響等

- 我が国は京都議定書第二約束期間に参加せず、2013年以降の議定書上の削減義務は課されていないが、排出量の報告義務は課されているため、追加されたガスの排出量等の把握が必要になる。
- 第一約束期間終了後の国内における温室効果ガス排出削減対策のなかで、今回議定書に追加されることとなったガスの扱いについては、地球温暖化対策全体の国内対策とともに検討を行うことが必要となる。
- 新たに対象に追加されるガスのうち、HFC-245faおよびHFC-365mfcについては、断熱材の発泡用途や洗浄剤・溶剤分野等で使用されている。硬質ウレタンフォーム製造における自主的取組の中では、これらのガスも視野に入れた取組が行われているところ。
- 新たに追加されるガスのうちNF3については、半導体・液晶製造等の分野で使用されている。半導体・液晶製造業界による自主的取組により既に除害装置設置等の対策が進んでいるところ。

COP17、CMP7による京都議定書改定に関する対象ガスの追加等について (別紙)
 (下線は現行京都議定書対象からの変更点)

京都議定書 附属書A	IPCC 第2次評価報告書 (95年)(GWP=100年) 【現行の京都議定書対象 のガス】	IPCC 第4次評価報告書(08 年)(GWP=100年)に掲載 されているガス	今回の決定による、第二約束期 間以降の対象ガス 【我が国の排出量として報告 が必要となるガス】
CO2	CO2(1)	CO2(1)	CO2(1)
CH4	CH4(21)	CH4(25)	CH4(25)
N2O	N2O(310)	N2O(298)	N2O(298)
HFCs	HFC-23(11,700) HFC-32(650) HFC-41(150) HFC-125(2,800) HFC-134(1,000) HFC-134a(1,300) HFC-143(300) HFC-143a(3,800) HFC-152a(140) HFC-227ea(2,900) HFC-236fa(6,300) HFC-245ca(560) HFC-43—10mee(1,300)	HFC-23(14,800) HFC-32(675) HFC-41(92) HFC-125(3,500) HFC-134(1,100) HFC-134a(1,430) HFC-143(353) HFC-143a(4,470) HFC-152(53) HFC-152a(124) HFC-161(12) HFC-227ea(3,220) HFC-236cb(1,340) HFC-236ea(1,370) HFC-236fa(9,810) HFC-245ca(693) HFC-245fa(1,030) HFC-365mfc(794) HFC-43—10mee(1,640)	HFC-23(14,800) HFC-32(675) HFC-41(92) HFC-125(3,500) HFC-134(1,100) HFC-134a(1,430) HFC-143(353) HFC-143a(4,470) HFC-152(53) HFC-152a(38) HFC-161(12) HFC-227ea(3,220) HFC-236cb(1,340) HFC-236ea(1,370) HFC-236fa(9,810) HFC-245ca(693) HFC-245fa(1,030) HFC-365mfc(794) HFC-43—10mee(1,640)
PFCs	PFC-14(6,500) PFC-116(9,200) PFC-218(7,000) PFC-318(8,700) PFC-3-1-10(7,000) PFC-4-1-12(7,500) PFC-5-1-14(7,400)	PFC-14(7,390) PFC-116(12,200) PFC-218(8,830) PFC-318(10,300) PFC-3-1-10(8,860) PFC-4-1-12(9,160) PFC-5-1-14(9,300) PFC-9-1-18(>7,500)	PFC-14(7,390) PFC-116(12,200) PFC-218(8,830) PFC-318(10,300) PFC-3-1-10(8,860) PFC-4-1-12(9,160) PFC-5-1-14(9,300) PFC-9-1-18(>7,500)
SF6	SF6(23,900)	SF6(22,800)	SF6(22,800)
		NF3(17,200)	NF3(17,200)
		HFEs<34物質>	
		PFPMIE(10,300)	
		SF5CF3(17,700)	
		c-C3F6(17,340)	
		Dimethylether(1) Chloroform(31) Methylenechloride(8.7) Methyl chloride(13) Dibromomethane(1.54) Halon-1201(404)※ CF3I(0.4)	

※モントリオール議定書対象